

編 集 後 記

【第126回生涯教育講座】では、ヘルペスウイルス感染症について、種類・構造・生物学から感染・病気、さらに治療まで解説されており、新型コロナウイルス感染のことなども思いながら興味深く読ませて頂きました。救急医療現場で経験された大動脈瘤破裂の論文では、症例提示から発生機序・リスク・バイオマーカー、最近の話題を示して頂き、一般診療における腹部エコー検査や胸部単純CTの有用性を指摘して頂いています。

【臨床・研究】において、上行結腸癌の吻合部再発例の論文では再切除後7年以上を経た現在も無再発である例が示され、吻合部再発防止に関して述べられています。島根県における血压管理の論文では、高血圧管理率が64.3%、糖尿病合併高血圧の管理状況が28.3%であることが示され、今後、さらに取り組みを強化する必要性が指摘されています。肺癌再手術におけるCT断層画像体表投影法の有用性が報告され、より安全な肺癌手術へ向けての取り組みが示されました。出雲市の側弯症検診の論文では、着衣状況について、羞恥心に対する配慮を行いながらより高精度の検診実施に向けて、他県との比較も含めて報告して頂きました。脳卒中による痙縮の治療におけるフェノール・ブロックの有用性が示され、高頻度にみられる脳卒中後の痙縮治療への取り組みが報告されました。肥満症例における低糖質食に関する論文では、体質の改善や疾病の予防・治療への可能性が示されています。いずれも読み応えのある内容の興味ある論文であり、充実した号になっています。

(K.N)

島根医学編集委員

児玉和夫，貴谷 光，浅野博雄，大居慎治，沖田旺治，
齊藤洋司，佐藤比登美，小林祥泰，井川幹夫，中島健二，
小阪真二

島根医学

令和元年12月31日発行

発行者	島根県医師会
編 集	出雲市湖陵町 編集者 児玉和夫
発行所	松江市学園南2丁目3番11号 有限会社 松陽印刷所